

令和2年度 全体計画

城見保育所

保育理念		○子ども一人一人の心身ともに健やかな成長を目指した保育を行う。 ○保育所の特性を生かした子育て支援を行い、保護者や地域から信頼される保育所を目指す。						
保育方針		○基本的な生活習慣や態度を身に付け、自律性を育む。 ○一人一人の子どもの自発性、自主性を大切に、主体的に生活する力の基礎を培う。 ○様々な活動を通してまわりの大人や友達との信頼感を育むことで、人とかかわる力を培う。 ○周辺の豊かな自然を保育に取り入れ、感性豊かな子どもを育む。			目指す子ども像		○いろいろなことに意欲的に取り組む子ども ○力を合わせて最後まで頑張る子ども ○自分の思いを豊かに表現できる子ども	
年齢別保育目標		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
		○衛生的で落ち着いた環境の中で、健康的に過ごせるようにするとともに、情緒の安定を図る。 ○保育者との信頼関係の下に安心して周囲と関わり、身近な人やものに関心をもつ。	○保育者との信頼関係の下、安心して過ごす。 ○簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする気持ちをもつ。 ○探索活動を通して十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心をもつ。	○保育者との安定した関わりの中で、身の回りのことが自分でできる喜びを感じる。 ○模倣遊びやごっこ遊びを楽しむ。 ○保育者の仲立ちにより友達との関わりを広げる。	○園生活の流れや生活の仕方が分かり、自分で身の回りのことをしようとする。 ○保育者や友達に親しみをもち、友達と触れ合いながら、自分がしたい遊びに安心して取り組む。	○日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ○保育者や友達と関わりながら、一緒に活動する楽しさを味わう。 ○いろいろな遊びに興味を持ち、進んで取り組む中で満足感を味わう。	○生活や遊びの中で、友達と一緒に一つの目標に向かい力を合わせて活動し、充実感や満足感を味わう。 ○身の回りの環境に好奇心や探求心をもって関わり、生活や遊びに取り入れようとする。	
保 育 内 容								
養護		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
		○一人一人の子どもの生活リズムを重視して、生理的欲求を満たし、生活の安定を図る。 ○スキンシップを十分に取ながら心身共に快適な状態をつくる。	○家庭と連携を取りながら、安心して過ごせるようにする。 ○一人一人の子どもの生理的欲求や甘えなどを満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。	○安心できる保育者との関係の下で、簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。 ○一人一人の子どもの欲求を十分に満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。	○食事・排泄・睡眠・衣服の着脱などの生活に必要な基本的習慣が身に付くようにする。 ○一人一人の子どもの欲求を十分に満たし生命の保持と情緒の安定を図る。	○自分でできることに喜びをもちながら、健康、安全など生活に必要な基本的な習慣を身に付ける。 ○様々な活動に参加し、身近な動植物や自然事象に親しみ、それらに関心や愛情をもつ。	○体や病気について関心をもち、健康な生活に必要な基本的な習慣や態度を身に付ける。 ○身近な動植物や自然事象に親しみ、それらに関心や愛情をもつ。	
教育		健康	○清潔な環境の下で心地よく過ごす。 ○身の回りの簡単なことを自分でしようとする。	○身の回りの簡単なことを自分でしようとする。 ○身の回りのことを手伝ってもらいながら自分でやろうとする。	○生活に必要な活動を自分でしようとする。 ○身近な人と関わり、友だちと遊ぶことを楽しむ。	○身近な遊びや用具を使い十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○周りの人々に対する親しみを深め、集団の中で自己主張をしたり、人の立場を考えたりしながら行動する。	○安全に必要な基本的な習慣や態度を身に付け、それを理解して行動する。 ○身近な人との関わりの中で、人の立場を理解して行動し、進んで集団での活動に参加する。	
		人間関係	○特定の保育者との関わりにより信頼関係が生まれる。 ○語りかけられることにより声を出して応えようとする。	○保育者や友達との関わりを楽しむ。 ○身の回りの様々なものに興味関心をもつ。	○身近な大人や友達に関心をもち、自分から関わろうとする。 ○身近な自然に触れる中で興味関心を広げる。	○身近な環境に興味をもち自分から関わり、生活を広げていく。 ○生活に必要な言葉がある程度分かり、したいことや欲しいことを言葉で話す。	○日常生活に必要な事物と関わり、性質や存在に興味をもったり、数、量、形への関心を深めたりする。 ○自分の経験したこと、考えたことなどを適切な言葉で表現し、相手と伝え合う楽しさを味わう。	
		環境	○安心できる人的・物的環境の下で、身の回りのものに興味や好奇心が芽生える。 ○保育者と一緒に歌やわらべ歌、リズムに合わせて体を動かして楽しむ。	○保育者の話しかけにより発語や言葉を使うことを楽しむ。 ○保育者と一緒に歌を歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。	○生活や遊びの中で言葉のやり取りを楽しむ。 ○保育者の模倣をしたり、経験したことをイメージして生活や遊びの中で自由に表現する。	○感じたことや思ったことをかいたり、歌ったり、体を動かしたりして自由に表現しようとする。 ○感じたことや思ったこと、想像したことなどを様々な方法で自由に表現する。	○自分の経験したこと、考えたことなどを適切な言葉で表現し、相手と伝え合う楽しさを味わう。 ○感じたことや思ったこと、想像したことなどを自由に工夫して表現する。	
		言葉	○安心できる人的・物的環境の下で、身の回りのものに興味や好奇心が芽生える。 ○保育者と一緒に歌やわらべ歌、リズムに合わせて体を動かして楽しむ。	○保育者の話しかけにより発語や言葉を使うことを楽しむ。 ○保育者と一緒に歌を歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。	○生活や遊びの中で言葉のやり取りを楽しむ。 ○保育者の模倣をしたり、経験したことをイメージして生活や遊びの中で自由に表現する。	○生活に必要な言葉がある程度分かり、したいことや欲しいことを言葉で話す。 ○感じたことや思ったことをかいたり、歌ったり、体を動かしたりして自由に表現しようとする。	○人の話を聞いたり、自分の経験したことや思っていることを話したりして、言葉で伝える楽しさを味わう。 ○感じたことや思ったこと、想像したことなどを様々な方法で自由に表現する。	
		表現	○安心できる人的・物的環境の下で、身の回りのものに興味や好奇心が芽生える。 ○保育者と一緒に歌やわらべ歌、リズムに合わせて体を動かして楽しむ。	○保育者の話しかけにより発語や言葉を使うことを楽しむ。 ○保育者と一緒に歌を歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。	○生活や遊びの中で言葉のやり取りを楽しむ。 ○保育者の模倣をしたり、経験したことをイメージして生活や遊びの中で自由に表現する。	○生活に必要な言葉がある程度分かり、したいことや欲しいことを言葉で話す。 ○感じたことや思ったことをかいたり、歌ったり、体を動かしたりして自由に表現しようとする。	○人の話を聞いたり、自分の経験したことや思っていることを話したりして、言葉で伝える楽しさを味わう。 ○感じたことや思ったこと、想像したことなどを様々な方法で自由に表現する。	
健康支援		・健康診断(内科検診2回・眼科・耳鼻科・歯科検診・尿検査) ・日々の健康状態の視診 ・保健指導(手洗い・歯みがき・手指の消毒)		・身体計測(毎月) ・家庭での健康状態の把握	小学校との連携	・小学校合同運動会 ・小学校学芸会の観覧 ・保・小情報交換会(連絡会) ・小学校プール使用 ・1日入学 ・小学校評議員会 ・児童クラブ運営委員会 ・小学校1・2・5年生との交流 ・児童票要録送付		
安全対策		・避難・消化訓練(火災・地震・不審者・台風・洪水など) ・固定遊具・施設設備安全点検(毎月) ・ヒヤリハット・事故報告書の記入		・交通指導(毎月) ・消防施設点検(年2回) ・消防署の査察受け入れ、情報の回覧	小学校以上の連携	・中学生・高校生の職場体験やボランティアの受け入れ ・保育実習生の受け入れ ・金浦中学校区保幼小中連携会議(校園所長会)		
食育		・食育の推進(給食便り・食育便り) ・3歳未満児への炊き立て米飯の提供 ・食物アレルギーによる除去・代替食の提供		・栄養バランスを考えた自園給食の提供 ・離乳食の提供 ・行事食の提供 ・食育活動の実施 ・クッキングの実施	地域との連携	・地区文化祭への参加 ・地域のボランティアの方との交流(野菜の栽培・餅つきなど) ・恵風荘との交流(夏祭り・遊戯の慰問)		
職員の研修計画		・笠岡市保育協議会(保育研究部 人権・表現・給食 年3回程度 特別研修) ・特別支援研修(笠岡学園研修) ・県民局研修 ・保育会研修(保育研究・人権・食育など) ・人権研修(県人権事前発表・県人権・人権講演会・ブロック人権) ・園内研修 ・幼稚園教諭免許状更新講習 ・ステップアップ研修		・特別支援研修(笠岡学園研修) ・県民局研修(県人権事前発表・県人権・人権講演会) ・園内研修 ・幼稚園教諭免許状更新講習 ・ステップアップ研修	特別な配慮を必要とする子どもへの対応	・児童虐待防止対策の充実 ・障がいのある子ども等への支援 ・ひとり親家庭への支援 ・専門機関との連携 ・配慮を要する子どもや家庭への支援とネットワークづくり		
保護者への子育て支援		・保護者会(年2回) ・連絡帳による情報交換 ・掲示板・ホームページにより保育の様子を知らせる		・保育参観 ・家庭訪問 ・個人懇談 ・園たよりの発行	主な行事	進級式／入所式／家庭訪問 ／誕生会(毎月)／春の遠足／参観日(4月・6月・3月)／合同運動会 七夕まつり／プール／水遊び／プレイナイト／秋の遠足／ふれあい運動会／職場訪問 生活発表会／クリスマス会／お店ごっこ／節分豆まき／お別れ遠足／ひな祭り／修了式		

笠岡市立城見保育所 年間保育計画

0歳児					
保育目標		<p>○保健的で安全な環境のもとで個々の欲求が満たされ、快適に過ごす。 ○保育者との信頼関係をもとに安心して周囲と関わり、身近な人やものに関心をもつ。</p>		養 護	<p>○生活リズムを安定させ、生理的欲求を満たして生命の維持と情緒の安定を図る。</p>
年間区分		I期（6か月未満）	II期（6か月から9か月）	III期（9か月から1歳3か月）	IV期（1歳3か月から2歳未満）
ねらい		<p>○家庭での生活と園での生活を常に連携し、無理なく園生活に慣れるようにする。（養） ○保育者にしっかり気持ちを受け止めてもらい、安心して過ごす。（教）</p>	<p>○一人一人の生活リズムや健康状態に合わせて、機嫌よく過ごせるようにする。（養） ○様々な欲求（食べる・飲む・眠る・遊ぶ）や甘えたい気持ちを十分に満たされ、安心して過ごす。（教）</p>	<p>○一人一人の発達に応じた全身運動を、十分に経験できるようにする。（養） ○共感的なコミュニケーションを取ってもらい、発語の意欲をもつ。（教）</p>	<p>○安心できる環境の中で着脱や食事をするこ とで、自分でしようとする気持ちを育てる。 （養） ○様々な遊びを通して手指の機能を伸ばす。 （養） ○様々な遊びを通して友達に関心をもつ。 （教）</p>
育てたい子どもの姿	健やかに伸び伸びと育つ	<ul style="list-style-type: none"> ・食事（授乳）、睡眠、排泄などの欲求が満たされ、一人一人の生活リズムで心地よく過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな食材の味や舌触りに慣れ、喜んで食べる。 ・お座りをしたり、腹ばいで前進したりする。 ・おむつを交換してもらい気持ちよく過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食に慣れ、手づかみや指つまみで食べようとする。 ・おまるに座ることに慣れる。 ・安心して一定時間眠れるようになる。 ・はいはい、つかまり立ち、伝い歩き、歩行など様々な動きや姿勢をとって遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手伝ってもらいながら、スプーンを使って食べようとする。 ・保育者の言葉掛けでトイレに行き、見守られて排泄をする。 ・着脱に興味をもち、手足を動かそうとする。 ・一人歩きが安定し、小走りをしたり、段差のあるところを歩いたり、飛び降りたりしようとする。
	身近な人と気持ちが通じ合う	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な保育者とのスキンシップや触れ合いの心地よさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者と触れ合い遊びを楽しむ。 ・身近な保育者に親しみを強くもち、同時に他の保育者にも関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・喃語や指さしを受け止めてもらい、やり取りを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の仲立ちにより、友達と関わって遊ぶ。
	身近なものに関わり感性が育つ	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具などを手で触ったり、握ったり、口の中に入れてたりして感触を楽しむ。 ・外気浴や日光浴を通して自然に触れ、心地よさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな形、大きさ、重さ、感触のおもちゃに触れて遊ぶ。 ・音の出る玩具を持って振ったり、たたいたり、音を出したりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを喜ぶ。 ・保育者の歌に合わせて手足や身体を動かして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指さしや片言（一語文）で自分の思いや要求を伝えようとしたり、やり取りを楽しんだりする。 ・指先を使った細かい動きを楽しむ。 ・保育者がするしぐさ、遊びを真似て楽しむ。
環境構成と援助の工夫		<p>☆一人一人の生活リズムに応じて、ゆったりとした温かい雰囲気の中で過ごせるようにする。 ○個々の健康状態や家庭での生活について保護者と確認し合う。 ○睡眠時に一人一人の安全確認を十分に行い、窒息や乳幼児突然死症候群の予防に努める。</p>	<p>☆安心して過ごせるよう、安全で家庭的な環境を整える。特に活動範囲の広がりに伴い、安全面や衛生面に留意し、活動しやすい環境を整える。 ○離乳食は、子どもの状態に合わせて量や形状を変えていく。 ○十分なスキンシップをしたり、気持ちや欲求をその都度受け止めたりしながら、安定した気持ちで過ごせるようにする。</p>	<p>☆子どもの好奇心や探索行動が満たされるように、興味や発達に合わせた環境を整える。 ○自分で食べようとする気持ちを大切にしながら、見守ったり介助したりする。 ○喃語や片言、指さし等にしっかり応え、やり取りを楽しむことで言葉の発達につながるようにする。</p>	<p>☆運動機能の発達を促すような遊びや環境を用意する。 ○一人一人の食事量や食べ方に合わせて介助をし、自分で食べた満足感をもてるようにする。 ○排泄は、一人一人の状態を把握しながら、無理のないように誘っていく。 ○子どもの気持ちを言葉にして返したり、共感したりしていくことで、言葉の獲得につなげていく。</p>
主な行事					

笠岡市立城見保育所 年間保育計画

1歳児						
保育目標				養 護		
年間区分		I期 (4月・5月)	II期 (6月・7月・8月)	III期 (9月・10月)	IV期 (11月・12月)	V期 (1月・2月・3月)
ねらい		○新しい環境に慣れ、機嫌よく過ごす。 ○保育者に見守られながら、好きな玩具を見つけて遊ぶ。	○安心できる環境の中で過ごし、生活のリズムが安定する。 ○保育者や友達と一緒に、夏ならではの解放的な遊びを楽しむ。	○簡単な身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。 ○散歩や活動的な遊びを通して、全身を動かすことを楽しむ。	○保育者と一緒に、簡単な身の回りのことをしようとする。 ○保育者の話し掛けや友達との関わりの中で、言葉を使うことを楽しむ。	○保育者に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分なりにしようとする。 ○好きな遊びを通して、保育者や気の合う友達とのやりとりを楽しむ。
育てたい子どもの姿	健康	・食事・排泄・睡眠など安定した生活リズムの中で過ごす。 ・探索活動を楽しむ。	・いろいろな食材に興味をもち、手づかみやスプーンを使って自分で食べようとする。 ・水分補給や休息をとりながら、水遊びや戸外遊びを十分に楽しむ。	・手伝ってもらいながら、着脱や食事をする。 ・走ったり、登ったり、くぐったりなど様々な身体の動きを楽しむ。	・簡単な着脱や片付けなどを保育者と一緒にやってみようとする。 ・寒さに負けず戸外に出て体を動かして遊ぶことを楽しむ。	・簡単な衣服の着脱や片付け、持ち物の始末などを、保育者に見守られながらやってみようとする。 ・指先を使った遊びを楽しむ。
	人間関係	・保育者など身近な人に関わり、興味や親しみをもつ。	・一人遊びをしたり、保育者や友達の真似をして遊んだりすることを楽しむ。	・保育者に仲立ちしてもらいながら、友達に関心をもったり関わって遊ぼうとしたりする。	・友達と同じ遊びをしたり、手をつないだりして、一緒に遊ぼうとする。	・好きな遊びを友達と楽しみ、一緒に過ごすことを喜ぶ。
	環境	・身近なものに興味をもち、見たり触れたりする。 ・戸外で春の自然に触れて楽しむ。	・保育者や友達と一緒に、砂や水などの感触を味わう。 ・夏の自然に触れて楽しむ。	・戸外遊びや散歩などを通して、身近な秋の自然に触れて楽しむ。	・固定遊具やボールなどの遊具を使った遊びを楽しむ。	・散歩に出掛けたり、冬の自然に触れたりして楽しむ。
	言葉	・知っているものや欲しいものなどを指さしたり、声や動作で伝えようとしたりする。 ・好きな絵本を読んでもらうことを喜ぶ。	・身振りや簡単な言葉を使って、自分の気持ちを表そうとする。 ・保育者の言葉や絵本に出てくる言葉を真似て楽しむ。	・片言や二語文など自分なりの言葉を使って、自分のしたいことやしてほしいことを保育者に伝えようとする。	・生活や遊びの中で、自分の気持ちを簡単な言葉で伝える。 ・保育者と一緒に興味のある絵本を見て、簡単な繰り返しの言葉を楽しむ。	・生活や遊びの中で、保育者や友達と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
	表現	・保育者と一緒に、わらべうたや手遊び、リズム遊びを楽しむ。	・季節の歌や手遊び、わらべうたを真似て楽しむ。 ・なぐりがきを楽しむ。	・保育者と一緒に身近な素材を使ってかくことを楽しむ。	・歌や言葉に合わせて、体を動かすことや模倣遊びを楽しむ。	・かく、貼るなどを通して表現することの楽しさを知る。
環境構成(☆)と援助(○)の工夫		☆安心して好きな遊びや探索活動ができるよう、安全で家庭的な環境を整える。 ☆安全点検や衛生管理をして保育室や園庭の安全を確認し、伸び伸びと遊べるようにする。 ○一人一人の生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れることができるようにする。 ○信頼関係を築くことができるよう、一人一人の気持ちを受容する。	☆水遊びなどが十分楽しめるよう水温などを確認し、安全な環境を整える。 ☆活動後はしっかりと水分補給や休息、睡眠をとり快適に過ごせるようにする。 ○子どもの体調や食欲に応じて量を調整し、無理なく食事ができるようにする。 ○一人一人の気持ちを受け止め、安心して自己主張ができるようにする。	☆戸外で遊ぶ時間を確保し、自然に触れたり体を十分に動かして遊んだりできるようにする。 ☆体を動かして興味がある遊びを楽しむように、遊具や用具を用意する。 ☆散歩に出掛けたり、自然の素材を使った遊びを取り入れたりして秋の自然に触れる機会をもつ。 ○遊びの中で保育者が仲立ちしながら、友達への関わり方を知らせていく。	☆室内外の気温差に留意し、加湿、換気を十分にいき、感染予防に努め、快適に過ごせるようにする。 ☆子どもの手の届くところに必要な物を置くなど、自分で活動しやすい環境を整える。 ○自分でしようとする気持ちを大切に、できた時には大いに褒め、自信につながるような言葉掛けなどをする。	☆ごっこ遊びや見立て遊びなど友達とのやりとりができるよう、環境を整えていく。 ○友達と一緒に楽しめるような遊びを用意し、仲立ちをしながら相手の気持ちや関わり方を知らせていく。 ○できたことをたくさん褒め、自信や意欲につなげていく。
主な行事		進級式・入園式・家庭訪問・春の遠足 小学校との合同運動会	プール遊び・七夕・プレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足 ハロウィンパーティ	生活発表会・クリスマス会	お店ごっこ・豆まき・ひな祭り・お別れ遠足

笠岡市立城見保育所 年間保育計画

2歳児						
保育目標		養 護				
年間区分		I 期 (4月・5月)	II 期 (6月・7月・8月)	III 期 (9月・10月)	IV 期 (11月・12月)	V 期 (1月・2月・3月)
ねらい		○新しい環境に慣れ、保育者に不安や要求を受け止めてもらいながら安心して生活する。 ○保育者に見守られながら、自分の好きな遊びを見付けて楽しむ。 ○散歩や戸外遊びを通して、身近な春の自然に触れ、伸び伸びと遊ぶ。	○保育者「に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、夏の遊びを十分に楽しむ。 ○生活に必要な言葉が少しずつ分かり、したいことやしてほしいことを言葉で表現しようとする。	○保育者に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分でする。 ○保育者や友達と一緒に、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○進んで戸外に出掛けて秋の自然に親しみ、見たり触れたりして遊ぶことを楽しむ。	○簡単な身の回りのことを自分からしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、ごっこ遊びや表現遊び、言葉のやり取りを楽しむ。 ○冬の訪れを感じながら、寒さに負けず元気に遊ぶ。	○自分でできるようになったことを喜び、簡単な身の回りのことを進んでする。 ○保育者や友達と一緒に、ごっこ遊びや簡単な集団遊びなどを楽しむ。 ○身近な自然を見たり触れたりすることを楽しむ。 ○異年齢との関わりを通して、進級への期待をもつ。
育てたい子どもの姿	健康	・保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする。 ・保育者と触れ合って遊んだり、好きな遊具を見付けたりして遊びを十分に楽しむ。	・しぐさや言葉で尿意や便意を伝えたり、促されてトイレに行こうとしたりする。 ・汗をかいたら手伝わってもらいながら着替える。 ・十分に眠り機嫌よく目覚める。	・友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をし、苦手な物も少しずつ食べてみようとする。 ・尿意や便意を知らせ自分からトイレに行こうとする。 ・体を動かして遊ぶことを楽しむ。	・食事の量を加減してもらい、残さず食べようとする。 ・衣服の着脱を自分でしたり、たたんで片付けたりしようとする。 ・手洗いやうがいを丁寧にする。 ・戸外で伸び伸びと遊ぶことを楽しむ。	・箸を使って喜んで食べようとする。 ・布パンツで過ごし、自ら進んでトイレに行くことができる。 ・鼻水が出たら知らせたり、自分で拭いたりする。
	人間関係	・保育者との安定した関わりの中で、安心して過ごす。 ・保育者や友達と挨拶を交わしたり名前を呼んだり触れ合ったりし、をもつ。	・保育者に気持ちを受け止めてもらいながら、少しずつ友達と関わって遊ぼうとし、同じ遊びを通して友達との関わりを楽しむ。	・友達と遊ぶ心地よさを知り、気の合う友達と関わって遊ぼうとする。 ・保育者が仲立ちとなり、友達と遊ぶ中で簡単な約束や順番があることを知る。	・保育者が仲立ちとなり、相手の気持ちに気付こうとする。 ・保育者や友達と一緒にイメージを共有しながら遊びを楽しむ。	・保育者が関わりながら、ルールのある遊びを楽しむ。 ・保育者や異年齢の友達のすることに興味をもち、真似をして喜ぶ。
	環境	・自分の持ち物やロッカー、靴箱などに興味をもつ。 ・草花や虫を見たり触ったりして春の自然に親しむ。	・草花、小動物に触れたり探したりして興味や関心をもつ。 ・保育者や友達と一緒に、水、泥、砂の感触を楽しむ。	・散歩に出掛け、自然物を見たり触れたりして楽しむ。	・秋の自然に触れ、色や形、大きさなどの違いに興味や関心をもつ。	・季節の行事に参加し、楽しんだり興味や関心をもったりする。 ・戸外遊びや散歩を通して、身近な冬の自然に触れたり、春の訪れを感じたりする。
	言葉	・手遊びや歌を、保育者や友達と一緒に楽しむ。 ・好きな絵本を読んでもらうことを楽しむ。	・絵本や紙芝居を楽しんで見たり聞いたりする。 ・したいことやしてほしいことを断片的に言葉で表現する。	・遊びを通じて身の回りのいろいろなもの名前に興味をもつ。 ・簡単な物語に興味をもって、喜んで聞いたり繰り返しの言葉を楽しんだりする。	・親しみをもって、挨拶をしたり言葉のやり取りをしたりする。 ・生活や遊びに必要な言葉が分かり、自分の思いをしぐさや言葉で伝える。	・生活や遊びの中で、友達や保育者と会話を楽しむ。 ・絵本や簡単なごっこ遊びの中で、言葉のやり取りを楽しむ。
	表現	・保育者や友達と一緒に、リズムに合わせて体を動かしたり歌ったりして楽しむ。	・身近な素材で、自由にかいて楽しむ。	・身近な素材で、伸び伸びと絵をかいて楽しむ。	・音楽に親しみ、楽器を鳴らしたり、リズムに合わせて踊ったりする。	・身近な素材で描いたり作ったりして、伸び伸びと表現することを楽しむ。
環境構成(☆)と援助(○)の工夫		☆一人一人の甘えや欲求を受け止め安心して過ごせるようにし、子どもとの信頼関係をつくっていく。 ☆家庭や保育者同士の連携を密にし、一人一人の健康、発育状態を把握する。 ☆靴箱やロッカーに印を付け、自分の持ち物や場所が分かるようにする。 ○子どもが好きな遊びを見付けられるよう、必要な物を準備したり、保育者が一緒に遊びながら楽しい思いを共有したりする。	☆個々の健康状態に気を配り、水分補給や活動と休息のバランスに配慮する。 ☆安全面や衛生面に配慮しながら、自然や身近な事物と十分触れ合えるようにする。 ○子どもが安心して排泄できるように、丁寧に対応する。 ○子どもの言葉やしぐさを優しく受け止め、自分の思いを伝えることが楽しいと思えるように関わる。	☆子どもの発達段階に合わせて動きを予想し、安全に遊べる環境の準備をする。 ○自分でできるようになったことを褒めて、自信がもてるようにする。 ○自然に触れ、保育者と一緒に見たり関わったりできる場を整える。	☆子ども同士が関わりやすくなるように、つもり遊びやごっこ遊びに保育者も加わったり、子どものイメージに合った遊具を用意したりする。 ○子どものつぶやきや仕草などに共感しながら、表現する喜びが味わえるようにする。 ○身の回りのことを自分でしようとする気持ちを大切に、ゆとりをもって見守りながら意欲へとつなげていく。	☆進級に期待感をもち、安心して進級できるように、3歳児クラスと交流の場をもつようにする。 ☆感染症が流行する季節なので予防に努め、温度、湿度、換気などに留意する。 ○一人一人の発達を丁寧に捉え、必要に応じた手助けをし、自分でしようとする気持ちを育てる。
主な行事		進級式・入園式・家庭訪問・春の遠足 小学校との合同運動会	プール遊び・七夕・プレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足 ハロウィンパーティ	生活発表会・クリスマス会	お店ごっこ・豆まき・ひな祭り お別れ遠足

笠岡市立城見保育所 年間保育計画

3歳児						
保育目標		<ul style="list-style-type: none"> ○園生活の流れや生活の仕方が分かり、自分で身の回りのことをしようとする。 ○保育者や友達に親しみをもち、友達とふれあいながら、安心して自分がしたい遊びに取り組む。 		養護	<ul style="list-style-type: none"> ○保健的で安全な環境をつくり、快適に生活できるようにする。 ○一人一人の子どもの欲求を受け止め、安心して生活できるようにする。 ○自分でしようとする気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣を身に付ける。 	
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○新しい保育室や保育者に親しみをもち、安心して生活する。 ○友達や保育者と一緒に好きな遊びを見つけて楽しむ。 ○春の身近な自然に親しみ、興味・関心をもちながら関って遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○園での生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 ○身近な夏の自然に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活の中で自分でできることは進んでしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、同じ遊びをする楽しさを味わう。 ○のびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○秋の自然に触れながら遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りのことを自らしようとする。 ○遊びの中でイメージを膨らませたり、表現したりして楽しむ。 ○保育者や友達と一緒に様々な遊びをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。 ○秋から冬へと移り変わる自然に興味をもち、触れて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りのことを、自信をもって自らしようとする。 ○戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。 ○冬ならではの自然現象に気付き、興味をもつ。 ○進級への期待をもって生活する。
育てたい子どもの姿	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活の仕方を知り、少しずつ慣れる。 ・身の回りの始末の仕方を再確認する。 ・遊具や用具の、安全な遊び方を知る。 ・園庭や固定遊具で遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びに必要な身支度や始末を自分でしようとする。 ・戸外遊びや水遊びで十分に体を動かすことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活リズムを身に付ける。 ・戸外で体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達や保育者と一緒に安全に気を付けて生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うがい・手洗いなどの健康管理の仕方を知り保育者や友達と一緒にやる。 ・戸外で思いっきり体を動かして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち物の始末や身支度など必要な動きを自分でする。 ・寒さに負けず戸外で体を動かして遊び、元気に過ごす。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のクラスが分かり、担任や友達を覚え、親しみをもち生活や遊びをする。 ・保育者と気持ちよく挨拶をしたり、親しみをもちたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな遊びを楽しむ中で、友達のすることを見たり真似したりしながら一緒に遊ぼうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なルールのある遊びやごっこ遊びを友達と一緒に楽しむ。 ・友達と遊ぶ中で自分の思いや気持ちを出し、保育者に支えられながら友達の思いを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と関わりながら遊ぶことの楽しさを感じる。 ・生活や遊びのきまりや約束を守りながら、友達と一緒に楽しんで遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達を誘って一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・成長したことを喜び、進級を楽しみにする。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな遊具や用具があることを知り遊ぶ。 ・春の草花や虫を見たり触れたりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物や植物に興味をもち、保育者が世話をするのを見たり手伝ったりする。 ・水や土などに触れながら、感触を味わえる遊びを十分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな運動遊具に触れて遊ぶことを楽しむ。 ・秋の自然に触れる中で、見たり触れたりしながら興味や関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な物の色、形、大小などの違いに気付く。 ・集めた自然物を使っていろいろな遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の自然に触れたり体で感じたりする中で、驚いたり面白さを味わったりする。 ・文字や数などに興味をもつ。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・したいこと、して欲しいことを保育者に動作や言葉で伝えようとする。 ・絵本を見たり、読んでもらったりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の経験したことや思いを自分なりの言葉で、保育者や友達に伝えようとする。 ・生活の中で必要な言葉が分かり、進んで使う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思ったことや見たこと聞いたことなどを言葉で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との関わりの中で、言葉のやりとりを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを言葉にしたり、相手の話を聞こうとしたりする。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと一緒に、知っている歌や手遊びをしたり体を動かして遊んだりする。 ・身近な素材に触れて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な素材に触れながら、伸び伸びといたりつくったりする。 ・保育者や友達と一緒に楽しんで歌を歌ったり簡単なリズムに合わせて踊ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな素材を使って描いたり作ったり、それを使って遊んだりする。 ・音楽に合わせて身体をリズムカルに動かしたり、簡単な身体表現をしたりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な素材で好きな物を作り、それを使って見立てたりごっこ遊びを楽しんだりする。 ・保育者や友達と一緒に歌ったり簡単な楽器を使ったりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気の合う友達と一緒に、自分の思いを言葉や動きで表現しながら遊ぶ。
環境構成(☆)と援助(○)の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ☆靴箱、ロッカー、タオル掛けなどに個人マークをつけ、安心して持ち物の整理ができるようにする。 ☆好きな遊びができるように、遊具や用具の表示の仕方や配置などを整える。 ○一人一人を温かく受け入れ、どの子どもも安心感をもてるように心がけて小さなサインも見逃さないように配慮する。 ○好きな遊びをみつけられるように一緒に遊んだり、興味をもてるような誘い掛けをしたりする。 ○新しい環境の中で一人一人が自分なりのペースで少しずつ安心して過ごせるように生活の仕方や必要なきまりを丁寧に伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆水遊びが十分できるように場の設定や用具を工夫する。 ☆適度な水分補給と休息を十分とれるように配慮する。 ○生活習慣など個人差に応じて関わり、自分からしようとする気持ちを育てる。 ○興味のある遊びを楽しむ、次第に同じ場所にいる友達とつながりがもてるよう配慮する。 ○気温や湿度の変化により疲れが出やすい時期なので、休息を取れるように場の工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆運動会を楽しみにし、やってみようと思えるように運動会の話をしたり、4・5歳児が遊んでいる様子を見たりする機会をもつ。 ☆興味のある遊びを友達と一緒に楽しめるよう場を整えたり、遊具や用具の数を調節したりする。 ○見守ったり励ましたりしながら、その子どもなりにやり遂げたという気持ちをもてるようにする。 ○秋の虫のいる場所や秋の草花のある場所を把握し、園児と一緒に見たり触れたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆いろいろな表現あそびが楽しめるように、必要な物や場を整える。 ☆自然物に触れたり遊びに使ったりできるように、目に付きやすい場所に置いておく。 ○トラブルの状況に応じて、見守ったり仲立ちをしたりしながら、相手の思いに気付けるようにする。 ○身の回りのことを自分から進んでしている姿を認め、意欲的に取り組めるように励ましていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆暖房を入れる、換気する、寒さへの対応など、安全で健康的な環境になるように留意する。 ☆冬の自然現象や春の訪れに関心をもてるように、戸外で過ごす時間を大切にします。 ○子ども同士と一緒に遊べるような環境を用意したり、保育者も一緒に仲間に入ったりしながら、必要に応じて声を掛ける。 ○進級に向けて意欲的に生活できるように、取り組みを認めたり生活習慣を見直したりする。 	
主な行事	進級式・入園式・春の遠足・家庭訪問 小学校との合同運動会	プール遊び・七夕まつり・プレイナイト	運動会・秋の遠足・ハロウィンパーティー	生活発表会・クリスマス会	豆まき・ひな祭り・卒業式	

笠岡市立城見保育所 年間保育計画

4歳児						
保育目標		<p>○園生活に慣れ、日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ○先生や友達と関わりながら、一緒に活動する楽しさを味わう。 ○いろいろな遊びに興味をもち、進んで取り組む中で満足感を味わう。</p>			養護	<p>○集団生活の中で、安全で健康な生活ができるように一人一人に応じた適切な援助をする。 ○一人一人の園児の思いを受け止め、楽しい雰囲気の中で安心して過ごせるようにする。</p>
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		<p>○新しい生活に慣れ、喜んで登所する。 ○生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。 ○春の自然に関心をもち、動植物との触れ合いを楽しむ。</p>	<p>○夏の生活に必要な習慣を徐々に身につける。 ○友達とかかわりながら、夏の遊びを楽しむ。 ○身近な夏の自然に触れ、親しみをもつ。</p>	<p>○いろいろな運動遊びを喜んでし、様々な身体の動きを楽しむ。 ○友達と関わる中で、自分の思いを動きや言葉で表し、遊びを楽しむ。 ○身近な秋の自然に親しみ、興味や関心をもつ。</p>	<p>○遊びや生活の中で、友達と関わりながら遊ぶ楽しさを味わう。 ○身近な自然と十分にふれあい、興味をもって見たり触れたり、遊びに取り入れたりする。 ○自分たちの生活の場を整えたり準備したりする。</p>	<p>○いろいろな遊びに興味をもち、保育者や友達との関わり自分の力を発揮して、活動に取り組む。 ○身近な冬の自然現象に触れる中で様々な事象に関心をもつ。 ○進級することへの期待をもつ。</p>
育てたい子どもの姿	健康	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な園での生活の仕方を知り、自分でしようとする。 園の遊具や用具に親しみ、安全な遊び方や扱い方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> のびのびと身体を動かし、様々な遊びを楽しむ。 夏ならではの生活の仕方を知り、自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体を動かしたり休息したりして、健康な生活に必要な習慣を身につける。 生活のきまりや遊びのルールを守って過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単なルールのある遊びに喜んで参加し、友達と身体を動かして遊ぶことを楽しむ。 うがい・手洗い・衣服の調節などを進んで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の健康に関心をもち、様々な食べ物を進んで食べる。 生活に必要な基本的な習慣や態度を身につける。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友達とのやりとりを楽しみ、親しみをもつ。 友達と同じ事をしたり触れ合ったりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達に親しみをもち、同じことをしたりかかわったりして遊ぶ。 簡単なルールのある遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと一緒に運動する楽しさを味わう。 簡単なきまりやルールの大切さに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と共通の目的をもって遊ぶ。 友達と一緒に遊具や用具を交替して使ったり順番を待ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と考えを出し合って遊びを進めようとする。 年長児と関わって遊ぶ中で、憧れの気持ちや進級への期待をもつ。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> 春の自然や動植物に興味をもち、見たり触れたりすることを楽しむ。 野菜や花を植えたり、世話をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 水、砂、土を使って様々な遊び方を試したり感触を味わったり不思議さを発見したりして楽しむ。 夏野菜を育てることに興味をもち収穫や食べることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内外の秋の自然に触れ、取り入れて遊ぶ。 いろいろな運動遊具に関心をもち、繰り返しやってみようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中で集めたり、数えたり、分けたり並べたりすることに関心をもつ。 初冬の自然や年末の生活に変化のあることに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな伝承遊びを楽しむ。 遊びを通して、文字や数量に関心をもつ。 冬から春にかけての自然事象に興味関心をもつ。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> 先生の話や話を聞いたり、自分の気持ちを伝えようとしたりする。 絵本や紙芝居などの内容や物語に興味をもち楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や友達との遊びの中で必要な言葉の使い方に気づく。 友だちと一緒に絵本や童話など、繰り返しの面白さを楽しみ、興味をもって見たり、聞いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> したこと、見たこと、感じたこと、考えたことを保育者や友達に話す。 絵本や童話に親しみ、興味をもって聞き、想像することでお話の世界を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちを友達に伝え、友達の話も聞こうとする。 絵本・紙芝居・視聴覚教材などを喜んで見たり聞いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と互いに思いを伝え合って遊ぶ。 自分が思ったり考えたりしたことを言葉で相手に伝えようとする。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> 音楽やリズムに合わせて、動いたりやり取りしたりする。 思い思いに描いたり、作ったりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近にある素材や用具に親しみ、描いたり作ったりすることを楽しむ。 友達と一緒に歌を歌ったり、曲に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな材料を使って遊びに必要なものをつくる。 音楽に合わせて身体を動かしたり感じたままを自由に表現したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 色々な素材を自分のイメージに合わせて見立て、工夫して使う。 歌や簡単な合奏をみんなでする楽しさを味わう。音やリズムをみんなで合わせる楽しさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びに必要なものを工夫して描いたり作ったりして、それを使って友達と遊ぶ。 作品を見たり飾ったりすることに興味をもつ。
環境構成(☆)と援助(○)の工夫		<ul style="list-style-type: none"> ☆遊具や用具の数を十分用意したり、表示の仕方を工夫したりするなど自分から遊びを始められるような環境を整える。 ☆身の回りの始末や片付け等をやってみようという思いがもてるように、手順や場所を分かりやすく表示する。 ○一人一人の子どもを温かく受け止め触れ合う中で、安心して園生活が送れるよう丁寧に関わっていく。 ○個人差に応じて、身の回りのことをしようとする気持ちを支える。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆水や砂・土などの感触を十分に味わい、解放感を楽しめるよう様々な素材や道具を準備する。 ☆自分から遊びや活動に取り組めるような環境を構成し、一人一人の遊びや興味の変化を把握して再構成する。 ○天候や気温に応じて、子ども達の体調に配慮し、休息や水分補給が行えるようにする。 ○友達との接し方や遊びへの参加の仕方が分かるよう、場面に捉えて保育者が仲立ちとなり援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆園内の整備と遊具の点検を行い、身体を動かしたくなる環境をつくり十分に運動が楽しめるようにする。 ☆一人一人がそれぞれの興味に応じた活動に取り組めるようにする。子ども同士の模倣や認め合いを大切に、表現する意欲や創造性が育まれるようにする。 ○運動への意欲的な取り組みに「できた」「できない」ではなく、一人一人の意欲と家庭を認め、ほめていく。 ○自分の考えを言葉で伝えられるように、また、受け止めてもらった喜びが味わえるように橋渡しをしたり代弁したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆興味をもったことが様々な方法で表現できるように、用具や材料を用意しておく。 ☆自然物に興味をもち、遊びに取り入れられるように、身近に置いておく。 ○様々な表現が楽しめるよう、一人一人の思いやイメージを受け止め、共感する。 ○トラブルが生じた場合は、お互いの気持ちを受け止めたり、一緒に考えたりしながら相手の思いにも気付くことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆年末年始の休み明けは、家庭での経験を話したり聞いたりする。 ☆冬の自然の様子や春の訪れに気付くように、身近な自然に触れる機会を意図的にもつ。 ○自分の思いを伝えたり友達の思いに気付いたり互いに共感したりできるよう、場をとらえて援助していく。 ○年長児へのあこがれの気持ちを大切に、様々な準備を通して、自信や満足感が味わえるようにしていく。
主な行事		進級式・入園式・家庭訪問・春の遠足 小学校との合同運動会	プール遊び・七夕・プレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足・ハロウィンパーティ	生活発表会・クリスマス会	お店ごっこ・豆まき・ひな祭り・お別れ遠足・修了式

笠岡市立城見保育所 年間保育計画

5歳児						
保育目標		<ul style="list-style-type: none"> ○生活や遊びの中で、友達と一緒に一つの目標に向かい力を合わせて生活し、充実感や満足感をみんなで味わう。 ○身のまわりの環境に好奇心や探求心をもって関わり、生活や遊びに取り入れていこうとする感覚を豊かにする。 		養護	<ul style="list-style-type: none"> ○健康な生活リズムを身につけ、友だちと体を十分に動かし、心地良さや楽しさを味わい進んで運動できるようにする。 ○一人一人の成長を認め、心身ともに安定するとともに自信をもって生活が送れるようにする。 	
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○年長児としての自信と意欲をもち、様々な活動に取り組む。 ○春の自然や身近な動植物に興味や関心をもって関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と関わりながら一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。 ○夏の自然や様々な環境にふれながら遊びに取り入れ、試したり考えたり工夫したりして楽しむ。 ○いたわりの気持ちをもちながら、異年齢児との関わりを広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○戸外で体を十分に動かし、友達と一緒に、ルールを守って遊びや生活を進める楽しさを味わう。 ○身近な秋の自然や事象を見たり触れたり、考えたり、感動したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○遊びや生活の中で、友達と共通の目的をもち、工夫しながら活動に取り組むことを楽しむ。 ○友達の気持ちを理解し、共感したり、振り返ったり考えたりする。 ○身近な自然、社会事象に関心をもち、見通しをもって行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分が大きくなったことを感じ、身近な人への感謝の気持ちを深める。 ○一人一人に安全に対する意識を深めていく。 ○自然の変化に気付き、その不思議さなどを感じる。
育てたい子どもの姿	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に関心をもち、食事の大切さを知り、友だちと一緒に楽しんで食事をする。 ・安全に気をつけて遊具や用具を正しく使って遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の仕方が身につく。 ・自分の身体に関心をもち、健康な生活を送るために必要なリズムを整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体と食べ物に関心をもつ。 ・様々な運動器具や用具を使い、身体を動かして遊んだり友達と一緒に工夫して遊びを展開したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に関心をもち、手洗いやうがいなど健康な生活習慣を身につける。 ・寒暖差を感じ、衣服の調節を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学する事に期待をもち、健康に過ごすための習慣や生活のリズムを身に付け、見通しをもって生活する。 ・寒さに負けず身体を動かし、いろいろな運動遊びに取り組む。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びへの意欲をもち、友達と一緒に活動することを喜ぶ。 ・年長児になった喜びを感じ、異年齢児の世話をしたり、一緒に遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通し意見や感情の行き違いなどを経験し、友達の気持ちや考えを分かろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの楽しさが分かり保育者や友達と一緒にルールを作ったり、守ったりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力し、一つの目標に向かって、頑張る大切さや素晴らしさを感じる。 ・友達と折り合いをつけながら遊びや活動を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの計画や手順を友達と話し合い、協力して遊びを勧める。 ・成長を喜び、世話になった人への感謝の気持ちや入学への期待をもつ。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な春の自然や動植物に興味や関心をもって関わったり、遊びに取り入れたりする。 ・野菜作りを経験し、生育に興味・関心を示し世話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの事象や季節の変化に気づき、感性を豊かにする。 ・夏野菜などの栽培や収穫を通して、「食」への関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫したり、自然物を使ったりして様々な遊びを楽しむ。 ・自分たちの遊びに必要な遊具や用具の準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋から冬へ向かう身近な自然の変化に気付いたり、素材や質などに関心をもったりする。 ・文字や数量などに興味や関心をもち、遊びに取り入れようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然事象や自然物と自分達の生活戸の関係に気づき関心をもつ。 ・文字や数量、標識などに関心をもち、取り入れて遊ぶことを楽しむ。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達の話をよく聞いて、内容を理解したり自分も気持ちを伝えようとしたりする。 ・いろいろな分野の絵本に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の経験や思い、考えを自分の言葉で話し、伝えていく。 ・友だちと共通の話題について話し合うことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を聞いたり、質問したりしながら友達との会話を楽しむ。 ・絵本に親しみイメージを広げながら楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で使う言葉の意味が分かり、注意して聞いたり会話を楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に必要な簡単な標語や文字、言葉などに興味関心をもつ。
表現	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と一緒に音楽に親しんだり、様々な素材や用具を使って遊びを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な色、形、肌触り、動きなどに関心をもち、発見したり感動したりして遊びを楽しむ。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、様々な楽器を使ってリズム遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じたことや想像したことを、言葉や体、音楽、造形など自由な方法で様々な表現して楽しむ。 ・友達と一緒に、曲に合わせて歌ったり、リズムカルな動きを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな素材や用具を使い、遊びにしたりしながら作る。 ・曲の雰囲気を感じ取り、友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友達の表現したいものをお互いに聞かせ合ったり、見せ合ったりして意欲的に表現遊びを楽しむ。 	
環境構成(☆)と援助(○)の工夫		<ul style="list-style-type: none"> ☆子どもと一緒に生活の場をつくっていくことで、過ごしやすい環境にする。 ○子どもが安定し、自己を十分に発揮して活動できるように、一人一人の気持ちを温かく受容する。 ○一人一人の子どもが友だちとかかわる中で、社会生活に必要な習慣や態度が身につくようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆身近な自然物とふれあう機会を多くし、子供が興味や疑問を追求したり、継続して観察したりすることができるようにする。 ☆数、量、形、時間に興味をもてるように工夫する。 ○一人一人の健康状況に十分に留意して、汗の始末や水分補給などの声掛けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆自分たちで目標に向かって考えたり、工夫したりして進めていけるような環境をつくっていく。 ○一人一人の子どもの想像、頑張りや工夫を認め、表現しようとする意欲を高めるようにする。 ○身近な自然の変化に興味や関心が高まるように、子どもの発見や感動に共感する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆子どもの表現や工夫が発展するように援助したり、時間や場所を確保したりする。 ○共通の目標に向かって取り組むことができるように、励ましたり認めたりする。 ○自分の気持ちをコントロールしたり友達と考えを出し合って活動をする姿を認めたり褒めたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆様々な事物と具体的な体験を通して、数、量、形、位置、時間などについて感覚が養われるようにする。 ○一人一人が自立した生活ができるようになってきているか改めて見直し、一人一人に応じた言葉掛けをし見守っていく。 ○就学への期待と喜びを共有しながら、子どもに負担を感じさせないようにする。
主な行事		進級式・入園式・家庭訪問・春の遠足 小学校との合同運動会	プール遊び・七夕・プレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足 ハロウィンパーティ	生活発表会・クリスマス会	お店ごっこ・豆まき・ひな祭り お別れ遠足・修了式